

Wi-Fiの設定をするときにネームプレートを作ってもら

自己紹介

↓

今日の意気込みを一言で(例を立てる)

開始前に机の上の配布物の確認をさせていただきます。第一回スマホ教室と書かれた冊子、振り返りアンケート、ペン、鉛筆、名札、名札用の紙、以上で、何か足りないものがある場合は近くにいる高校生に声を掛けてください。

繰り返します。第一回スマホ教室と書かれた冊子、振り返りアンケート、ペン、鉛筆、名札、名札用の紙、以上の6点で何か足りないものがある場合は近くにいる高校生に声を掛けてください。

13:00～13:15 流れ説明

本日は大方高校主催の第1回スマホ教室にご参加いただきありがとうございます。私は総合司会を務めます、山沖桃子と申します。よろしくお願いします。(少し間を空ける)今日の流れは、お配りしました冊子の2ページ目3ページ目をご覧ください。まず初めに、第2回までのスマホ教室全体の内容と目的について説明します。

(スライド1)

このスマホ教室の目的は、日常生活にスマホを活用し災害時には情報を共有できるようになってもらうことです。第1回の今日は、スマホの面白さやLINEの便利さを知ってもらいます。第2回は、自分で使えるようになってもらい、人に教えることができるようになってもらいます。

(スライド2)

そもそもなぜスマホなのでしょう？私達が思う、スマホのメリットはどんな場面でも簡単にやり取りをすることができることです。今までとは違ったコミュニケーションのとり方ができる

(スライド3)

例えば、こういう状況に陥ったとき電話でのやり取りのみでは実際に自分の目で確認することができず、本当に危機が迫っているのかわからないと思います。

(スライド4)

では次に、スマホを活用した際のやり取りです。スマホを活用した場合は、氾濫しそうな川の状況を写真で送ることで危機感が伝わりやすいですね～今回は、このようなスマホを用いた写真やメッセージのやり取りが出来るようになっていただきたいと思います。

(スライド5)

それでは、突然ですが、皆さんこちら、スマホに入れていますか？

これは、LINE(ライン)といい、これが入っていれば、遠くにいる相手でも、無料で先程説明しましたようなやり取りを円滑に行うことができます。第1回、第2回ともにスマホ教室でのコミュニケーションはこのLINEを使って行います。

(スライド7)

LINEの活動に移る前に、少し、LINEで出来ることについて、電話と比べながら、紹介します。

まず、電話ですが、電話を活用すれば、言葉のやり取りや音声を伝えるといった大きく2つのことができます。それに対し、LINEなら、言葉のやり取りの他に、写真のやり取り、グループ単位での会話、スタンプのやり取りなどがあります。これにより、日常生活でのコミュニケーションはもちろんのこと災害時にも安否確認などを簡単に行うことができます。

それでは、これからLINEを知ってもらうためにLINEを使った活動に移りたいと思います。

まずはじめに各机で自己紹介をします。高校生から順番に呼んで欲しいあだ名と今日の意気込みを一言お願いします。まず、私達で見本を見せます。

みなさん、自己紹介はできましたか？

(自己紹介終了)

13:15～

それでは続いて、グループ活動1に移ります。

なお、グループ活動1のLINEアプリのインストール、アカウント設定、カメラ機能の許可設定が完了している7番～10番(仮)は、手を上げているまいやんの近くにお集まりください。

まだ設定されていない方はそのまま席でお待ち下さい。

今から活動を始めます。

アプリのインストール、アカウント設定、カメラ機能の設定をお手元にある冊子のp.4~p.30を参考に13:35までに完了してください。

近くに生徒がおりますのでわからないことがあったらお声掛けください。

(35分になったら)

只今から公式LINE「くろスマ」に参加してもらいます。近くにいる生徒の案内に従って「くろスマ」に参加してください。

くろスマに入っていただくと6つのボタンがありますよね。
ここでみなさんにオープンチャットという画面にうつってもらいます。
下の画面にある左上のクジラのボタンをおしてください。
次の『新しいプロフィールで参加』という下にある緑の部分を押してください。
名前を設定する画面がでて来ると思うので、高校生の指示にしたがって、今日はLINEのアカウント設定の際に設定した名前を打ってください。
なお、名前はあとから何回でも変更可能です。
そしたらオープンチャット(くろスマ広場)というグループでおはなしできるところに画面が変わります。

みなさんはいりましたか？

それでは、この時間最後の活動に移ります。さきほどの「くろスマ」まで戻ってください。

6つのボタンの中から試しに助けてというボタンをおしてみてください。

高校生が今から行くけんねと返信がきましたか？

きたかたはわかったというボタンをおして返事をしてください。

これでなんとなく「LINE」と「くろスマ」の使い方がわかったのではないのでしょうか。

以上で活動1を終了します。高校生はLINEのタブを消すように案内してください。

(work1)

今から10分間の休憩に入ります。休憩の間は、スマホについてのご質問なども承りますので遠慮なくご質問ください。

(54分ぐらいに放送を入れる)

まもなく活動を再開しますのでお席のほうへお戻りください。

※みんなが座ったことを確認して流れ説明

それではこのあとの流れを説明します。

14:05～15:20

流れ説明 14:05～14:10(5分間)

14:10～14:25(15分間)ステップ1としてオープンチャット「くろスマ広場」の画面に移動してもらいます。

14:25～14:50(25分間)ステップ2としてメッセージのやり取りをしてもらいます。

14:50～15:20(30分間)ステップ3として写真を取ってオープンチャット「くろスマ広場」に送ってもらいます。

閉会式 15:20～

それでは今から活動を再開します。14:20までの15分間でステップ1のLINEを起動して、オープンチャット(くろスマ広場)の画面に移動してもらいます。

次にステップ2へ移ります。オープンチャットの画面でメッセージのやり取りをしてみましよう

挨拶の言葉として「よろしくお願いします」と入力してください。

みなさん入力できたみたいなので14:50まで全体でやり取りしてみましよう。(テーマをふる)

最後にステップ3として写真を撮影し「くろスマ広場」に送ってみましよう。

川が氾濫する様子の写真はこの部屋のあちこちに貼ってありますのでそちらの写真を撮って送ってください。

(15:20まで)

みなさん、写真を撮って、送る方法はわかりましたか？

高校生は振り返りのためにLINEを閉じるように案内してください。

そろそろお時間になったので

くろスマ広場で振り返りを送信してもらいます。

高校生が近くについて説明しますので、お待ちください。

次回は8月30日16:00から開催します。スマホを自分で使えるようになってもらいます。8月30日までに私達がくろスマ広場でメッセージを送った際には返事を送ってみてください。以上で第一回スマホ教室を終了します。最後に配付している振り返りアンケートのご記入をお願いします。記入できた方から忘れ物がないようきをつけておかえりください。